



あいさつ

会長 田中 幸子



田中幸子会長

「令和6年能登半島地震」で犠牲になられた方々にご遺族の皆さまに心からお悔やみ申し上げますとともに、被災者の皆さまにお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、私たちの活動も徐々に平常に戻りつつありますが、県内の高校ではクラスターも発生し、まだまだ予断を許さない状況ではあります。

川越市更生保護女性会は、三

密を避けるため小規模ながらも、令和5年度の総会を開催することができました。

議案も滞りなく、スムーズに進みました。

今回の役員改選により、新井とよ会長が退任されました。長い間、更生保護女性会を、内から外から牽引していただきました。本当にありがとうございます。その後を何の経験も知識も無い私がお引き受けして良いのか悩みましたが、皆さまの協力を得られるのならばと、お引き受けすることとなりました。さて、昨今の世の中の情勢は高齢化率と比例して、高齢者の犯罪(認知症に依る万引等)も増え、更生に向けての地域の支えが必要不可欠になってきており

ます。この地域の支えこそが更生保護女性会の役割と目標を定め、支援の輪を拡げてまいりたいと思っております。

埼玉県では、「埼玉更生保護地域連携拠点事業」があります。相談者の悩み、苦しみに応え、再び過ちを繰り返す事がないように、いっしょに考え、地域全体でサポートする新しい仕組みです。その連携機関の中に、更生保護女性会も入っております。

また、子どもたちの健全な育成への一助となるように、社会を明るくする運動「愛の募金」を、皆様方のご協力により実施しております。市内の小・中学校へ「愛の図書費」として、毎年5校ずつ贈呈を行っております。

このような更生保護女性会の活動は、皆様方のご支援、ご協力がなければできません。

未熟ではありますが、頑張つてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

「役員紹介」

- 会長 田中 幸子
- 副会長 諸星すみ江
- 副会長 福羅喜代子
- 会計 西村 雅子
- 会計 新井 ハツ
- 書記 小川 道子
- 書記 榎本千英子
- 監事 横山恵美子
- 監事 菊田 洋子
- 「理事」
- 村田美代子 小谷野久子
- 谷内 正代 田中 路代
- 柳川 マイ 大久保信子
- 藤田富貴枝 関根真奈美
- 斉木 弘美 佐藤つね子
- 小嶋 茂代 平野 京子



令和5年度総会
新井前会長より田中会長へバトンタッチ

西ブロック研修

第1地区 村田 美代子

9月22日、入間市産業文化センターで4年ぶりに開催されました。

講義は「更生保護女性会に期待すること」講師は、さいたま保護観察所の小林所長。「人のお世話にならぬよう、人をお世話するよう」に、そして報いを求めぬよう」との奥深い講義でした。その後、ビデオ上映「あなたの笑顔がくれたもの」では、周りから見えにくい障害・生きづらさの生活を観させてもらいました。知らない事ばかりでとても参考になりました。誰かに話す事によって理解してもら



西ブロック研修 入間市産業文化センターにて

える事。そして、楽になる事を知りました。

ご存知でしょうか？

『ヘルプマーク』



ヘルプマーク
このマークを見かけたら
支援の心を…

午後からのグループ討議は、

- (1) 地域との連携・協働活動
- (2) 高齢者・子どもの居場所づくり
- (3) 愛の募金・新しい会員の勧誘等について

を話し合い、発表し合いました。特に、愛の募金は高齢化になりお願いしづらく、勧誘についても、まだ会自体があまり知られていません。一人でも多くの方に更女を知って欲しいとの声がありました。

研修バスの旅

第3地区 金澤 珠美

令和5年10月31日(火)、研修委員会の企画により3年ぶりの研修。会員の皆さまも思ったより多く参加され、バスは山梨県立リニア見学センターへと向かいます。残念ながら車窓からの美しい富士山の姿も雲の中で見る事ができませんでした。



研修バスの旅

見学センターに着き、案内係にリニアの走行する仕組みについて説明を受けました。超電導磁石というとても強力な電磁を利用して走るリニアは、電車のように線路の上でなく、「ガイドウェイ」で壁の間に浮いて走るそうです。時速500kmで、70%トンネルの中を走行するとの事、令和8年に東京―名古屋間が開通する予定です。見学後、食事処浅間茶屋で、食事をとりました。北口富士浅間神社では大鳥居をくぐると左右に神木の太郎杉と夫婦松が立ち並び、その雄大さに圧倒され拝殿に参拝しました。その後、忍野八海を散策しました。外国の方も多く見学に来ておりました。

バスに戻り一路川越へ進み無事到着しました。研修委員会のおかげで、有意義な研修ができたことに感謝いたします。



浅間茶屋

中堅会員研究協議会

大東地区 佐藤 つね子

令和5年11月7日(火)、さいたま共済会館にて中堅会員研究協議会が開催されました。

一般社団法人日本更生保護女性連盟理事長、千葉景子氏より、「埼玉の渋沢さん！一万円札、いいネ、居場所、出番づくりは私たちが継いでますヨ」を拝聴いたしました。

「ほっておけない」「声をかけたい」「お世話になったから少しだけお手伝いをしたい」こんな人を、更女会にお誘いしてみる。「会員にならなくてもしょうがない」この考え

をうかがいほつとしました。

その後、中央研修会、連盟会員
研修会の報告がありました。

活動熱心な大勢の会員に出会い、
これから私にできる活動を楽しく
おこなつていこうと思いました。

川越少年刑務所運動会

高階地区 西村 雅子

予定の運動会が雨で延期になり、
一週間後の11月14日、晴天の中、
少年刑務所の運動会が開催され参
加することができました。新型コロナ
禍の影響で西部地区からは各一
名ずつの参加でした。私は初めて
の参加で緊張しながら長い通路を
進み「セキユリテイ」のある扉を抜
け広い庭に出ると、少年たちが整
列して待っていてくれました。

応援は「声をださず、手をたた
くだけにして下さい」と言われ、競
争でゴールに入ってくるたびに、手
をたたく音だけが聞こえていまし
た。

練習や競技を通して健康や体力
の増進を図り、健全な身体を鍛えル
ールやマナーを守り、お互いに協力
し体験を通し、他人に対する思いや
りや、協調性を養うことを目的とし

ているとのことでした。団結心とこ
の勢いをそのままに、更生に向かっ
て走り抜けていってほしいです。

強い宣言があり、迫力ある競技
でした。清々しい姿で二瞬刑務所の
中にいることを忘れてしまう有意
義な一日でした。

防犯並びに 暴力排除推進大会

名細地区 平野 京子

11月20日ウエスタ川越にて、防
犯並びに暴力排除推進大会が開か
れ、川越市長と川越警察署長の講
演がありました。私達の身近では、
相変わらず特殊詐欺が多発してお
り、他にも自転車盗や空き巣被害
等さまざまな犯罪が増えています。
そこで「みんなで行こうろう小江戸
川越防犯のまち」を合言葉に、安
全な街「川越」を目指す活動を無
理なく行つていこうという話を聞
き大変勉強になりました。

その後、埼玉県警察音楽隊の演
奏がありました。私にとり、初め
て聞く演奏はとても素晴らしく、
心がいやされる時間でした。

このような演奏を聞いて感動す
る心があれば、犯罪のない明るい
社会になるのではないかと心から

思いました。

少年受刑者と更生保護 女性会の集い

第7地区 柳川 マイ

令和6年2月20日、更女会員5
名で川越少年刑務所を訪問しま
した。

初めての経験で不安でしたが、
少年たちは、今学んでいること、好
きなアニメ、将来の夢などを話し
てくれました。最後に代表の少年
が、読書感想文を読みあげてくれ
ました。その内容にとっても感動し
ました。「面会、ありがとう」のこ
とばには何か切ない気持ちでした
が、これから更生して歩む社会が
温かくあつてほしいと思いました。

活動の様子

社会を明るくする運動は、更生
について理解を深める全国的運動
です。啓発用ウエットティッシュ
を配布しています。

埼玉育児院サポートでは、除草、
花植え、施設内清掃等をサポート
クラブといっしょに参加させてい
ただいています。

9月のチャリティコンサートで

は、チケット購入の協力をいたし
ました。

学習アドバイザーでは、令和6
年1月23日～2月29日(川越市立博
物館)に「むかしの勉強むかしの遊
び」展があり、体験学習のお手伝
いとして、延べ57名参加させてい
ただきました。

石うす・炭火アイロンは、子ど
もたちには驚きがたくさんあつた
ようです。



学習アドバイザー↑
炭火アイロン



↑社会を明るくする運動
川越駅西口



川越市立博物館
学習アドバイザー
石うす→



↑埼玉育児院 草刈、花植え

新年会

第8地区 新井 ハツ

新年会は、大雪が降った3日後の2月8日11時より、ラ・ポア・ラクテで開かれました。出席者は48名、交流委員会初めての大会です。

田中幸子会長挨拶では、「能登半島地震」のお見舞いが述べられ、更女本部からの要請もあり、「ワンコイン寄付のお願い」と地域連携拠点事業参加の件について説明されました。

来賓挨拶は、川合善明川越市長、川越地区保護司会川越支部副支部長中村金造様からいただきました。



新年会・ラ・ポア・ラクテにて
川合善明 川越市長

続いて、前更女会長新井とよ様の音頭で乾杯し、和やかな雰囲気の中での会食となりました。ゲームも交えた後に、更女会の趣旨をこめた「愛をみんな」を斉唱しました。この歌にはい

つも心を打たれます。無事に会も終わり、皆さまのご協力により、滞りなく閉会できましたことにより御礼申し上げます。



新年会

交流委員会

諸星・新井ハ・田中(路)
谷内・柳川・小谷野

受賞おめでとう

『第70回埼玉県更生保護大会』

令和五年十一月二十一日(火)

戸田市文化会館にて

○さいたま保護観察所

所長感謝状

大久保信子

佐藤つね子

村川 はつ

○埼玉県更生保護女性連盟

会長表彰

榎本千英子

関根真奈美

横山恵美子



令和六年三月三十一日発行

川越市更生保護女性会

連絡所

《愛の募金》

ありがとうございました

募金総額	530,400円
県更女連盟	132,000円
地区活動費	398,400円

上記の通りご報告致します。

会計 西村 雅子
新井 ハツ

愛の募金より図書費の贈呈

「愛の募金」にご協力くださりありがとうございます。子どもたちの健やかな成長を願い、毎年5校に「愛の図書費」をお届けしています。

今年度は、名細中・霞ヶ関東中・川越西中・霞ヶ関中・霞ヶ関西中を訪問させていただきました。

皆様のご理解とご支援に感謝申し上げます。



霞ヶ関東中学校にて
愛の図書費贈呈

編集後記

この度の令和6年能登半島地震により被災された皆さま、ならびにそのご家族の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い日常が戻ることを願い、私たちにできる支援は何かと考えていきたいと思っております。

今回の広報は新メンバーになり、先輩方のお力もお借りし作成させていただきました。発行にあたり、寄稿や写真をご提供くださった皆さまに、心からお礼申し上げます。

広報委員

西村・関根・小嶋
平野・福羅

(福羅)

能登半島災害義援金

45,000円

皆様のご協力に
感謝申し上げます。